

# SHARP

---

## ネットワークカメラ YK-B02AC

### 設置ガイド



---

シャープ株式会社






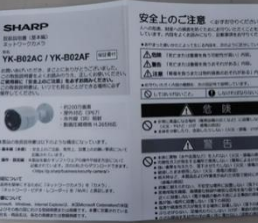
## 設置する前にご確認ください

次のような点を必ずお守りのうえ、設置作業を正しく実施してください

- 設置工事はお客様ご自身で実施せず、販売店または専門の設置業者にご依頼ください。
- 製品仕様の使用環境（温度(-10℃~50℃)、湿度(10%~90%RH)）の範囲内でご使用ください。
- 設置環境に関連する製品仕様をご確認ください。海岸近くなどの塩害地域や、温泉(硫黄泉)近くへの設置は避けてください。ケーブルや非防水部など、防水仕様でない個所については防水対策を行ってください。
- 曲面、段差、凹凸によって本体が安定して取り付けられないような場所には設置しないでください。
- 強い電磁的なノイズの影響を受ける場所への設置は避けてください。映像が乱れる原因になります。
- 磁気干渉を避けるため、磁石やスピーカーの近くには設置しないでください。
- 本製品に同梱しているアンカープラグはコンクリート壁への固定用となります。その他の材質へは使用できません。
- コンクリート以外の材質へ固定する際には取り付ける壁面の材質に合わせた専用のアンカープラグ・ビスをご使用ください。また、アンカープラグを打ち込むために壁に穴を開ける際は、用意したアンカーの作業手順をご確認ください。
- 設置場所が石こうボードなど、強度が不十分な場所に取り付ける場合は、事前に十分な補強を施してください。
- 補強が不十分な場合の取り付け側の壁や天井の破損に対し当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ケーブルの曲がり半径はケーブル径の 5 倍以上としてください。また、ケーブルの長さには十分に余裕を持たせてください。
- アラーム入出力を使用する場合は、各ケーブルを確実に接続してください。

## 付属品の確認

箱を開梱し、付属品を確認してください。

カメラ本体×1			
ドリルテンプレート×1			
ネジ（ビス）×3			
アンカープラグ×3			
防水ジャケット×1 ※開梱時はイーサネット端子に接続			
取扱説明書（基本編）×1			

## 設置前の動作検証

カメラの設置を行う前に、事前にカメラの動作検証を実施してください。

使用する PoE 給電装置と LAN ケーブルでカメラを起動し、あらかじめ初期設定とアクティベーションを実施してください。設定の手順は取扱説明書（操作・設定編）をご確認ください。その後、カメラ映像を確認し、初期不良が無いことを確認してください。また、NVR（ネットワーク・ビデオ・レコーダー）と合わせて設置予定の場合には、事前に接続の設定を実施した上で、映像の撮影などの基本機能に問題が無いことを確認してください。

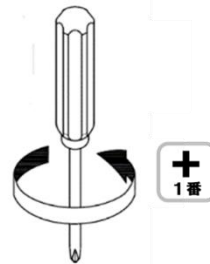
## メモリーカードをセットする

※メモリーカードのセットは必須ではありません。セットしない場合は、P7の「カメラを設置する」から作業を始めてください。

### 【ご注意】

NVR (YC-R08A4、YC-R04A2) と接続をして使用する場合、本製品に microSD メモリーカードを装着すると消費電力が、NVR の供給可能電力を上回ってしまいます。PoE ハブなどの PoE 給電装置を別途ご準備のうえ、電源を確保してください。

1. プラスドライバー（1番）で前面カバー下部のネジを緩め、取り外します。



左回り

### 【ご注意】

前面カバーを固定しているネジは、完全に外れます。  
紛失しないようご注意ください。

2. 前面カバーを反時計回りにゆっくりと回して外します。

**反時計回り**



**【ご注意】**

勢いよく回すとカメラが破損する恐れがあります。ゆっくりと回してください。

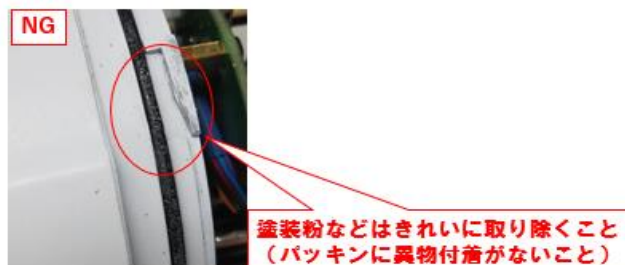
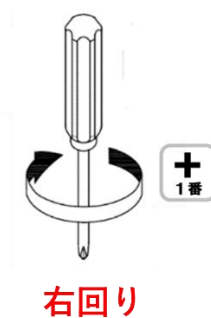
3. メモリーカードスロットに microSD メモリーカードを装着します。  
メモリーカードを取り出す際は、再度押し込んでから引き出してください。



**【ご注意】**

- microSD メモリーカードはロックがかかるまで押し込んでください。
- microSD メモリーカードの向き(端子面が外向き)にご注意ください。
- レンズに触れないようにご注意ください。傷や汚れの原因となります。
- microSD メモリーカードはフォーマットしてからご使用ください。フォーマット方法は、取扱説明書(操作・設定編)をご確認ください。

4. 前面カバーを取り付けます。前面カバーを取り外した位置で本体に取り付けてから時計回りに回して固定します。この時、パッキンの噛み込みや塗装粉・異物の付着がないかよく確認してください。浸水の原因となります。その後、1. で取り外したネジをプラスドライバー（1番）で固定します。



**【ご注意】**

- 前面カバーを取り付ける際には黒いパッキン部分や本体キャビに異物の付着が無いこととパッキンが正しく装着されていることを確認してください。異物の要因として、前面カバーを開けることで、前面カバー内側から発じんする塗装粉がパッキンに付着することがあるため、塗装粉をきれいに取り除いてから前面カバーを取り付けてください。浸水の原因となります。

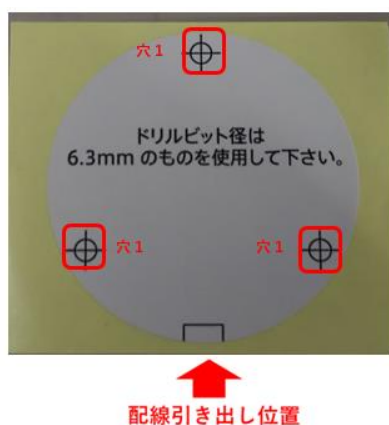
## カメラを設置する

本製品は壁や天井への設置に対応しています。設置場所に十分な強度があることを確認した上で設置を行ってください。

### 【ご注意】

- 設置環境に関連する製品仕様をご確認ください。海岸近くなどの塩害地域や、温泉(硫黄泉)近くへの設置は避けてください。ケーブルや非防水部など、防水仕様でない箇所については防水対策を行ってください。
- 本製品に同梱しているアンカープラグはコンクリート壁への固定用となります。その他の材質へは使用できません。
- コンクリート以外の材質へ固定する際には壁や天井の材質に合わせた市販の専用アンカープラグ・ビスをお使いください。また、壁に穴を開けるドリル加工作業は、用意したアンカーの作業手順をご確認ください。
- 設置場所が石膏ボードなどの強度が不十分な場所に取り付ける場合は、事前に十分な補強を施してください。
- 補強が不十分な場合の取り付け側の壁や天井の破損に対し当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

1. 付属のドリルテンプレートの穴マークに合わせて、ドリルで設置場所に下穴を3箇所開けてください。コンクリートなど、ネジの効かない材質の設置場所に取り付ける場合には、Φ6.3mmの穴を開けて設置場所に適したアンカープラグを差し込んでください。壁や天井を通してケーブルを配線する場合は、配線引き出し位置の方向にケーブルを引き出した上で壁や天井に開けた穴に通すようにしてください。



2. プラスドライバー（2番）を使用して台座を付属のネジ3本で固定します。壁面取り付けの場合には配線引き出し位置を下方に設置してください。

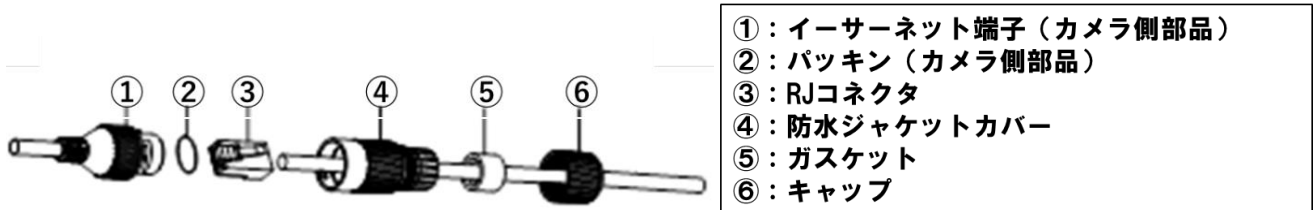


**【ご注意】**

- 壁面に設置する場合には配線引き出し位置が下方に来るように取り付けてください。



3. イーサネットケーブルに防水ジャケットを取り付けます。ケーブル抜け防止の観点からも防水ジャケットの取り付けを推奨します。



- ①：イーサネット端子（カメラ側部品）
- ②：パッキン（カメラ側部品）
- ③：RJコネクタ
- ④：防水ジャケットカバー
- ⑤：ガスケット
- ⑥：キャップ



- 【ご注意】**
- RJ45 を取り付けた後にLAN ケーブルチェッカーを使ってケーブルが適切に導通していることを確認してください。
  - PoE 給電装置と接続して、給電が適切に行われることを確認してください。
- ※推奨チェッカー：LAN-TST5（サンワサプライ）

⑤のガスケットには向きがあるので間違った向きで取り付けないようにご注意ください。



幅が広い方が  
奥になるよう  
に組み付ける



正しい組付け状態

間違った組付け状態

**【ご注意】**

ガスケットの向きを間違えて取り付けるとすき間から浸水する場合があります。正しい方向で取り付けてください。

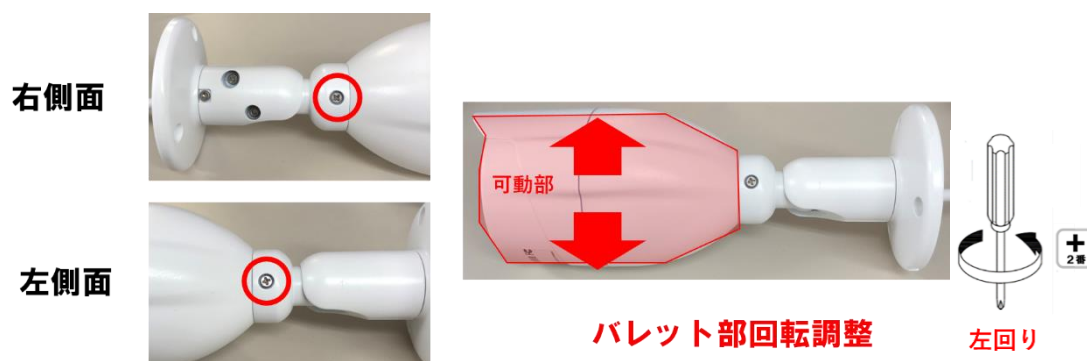
使用していない端子は自己融着テープなどを使用して防水処理を施してください。また、雨水の影響を受けない環境下（屋内など）に設置する場合も、誤接続を避ける為、同様に端子部をテープで塞いでください。



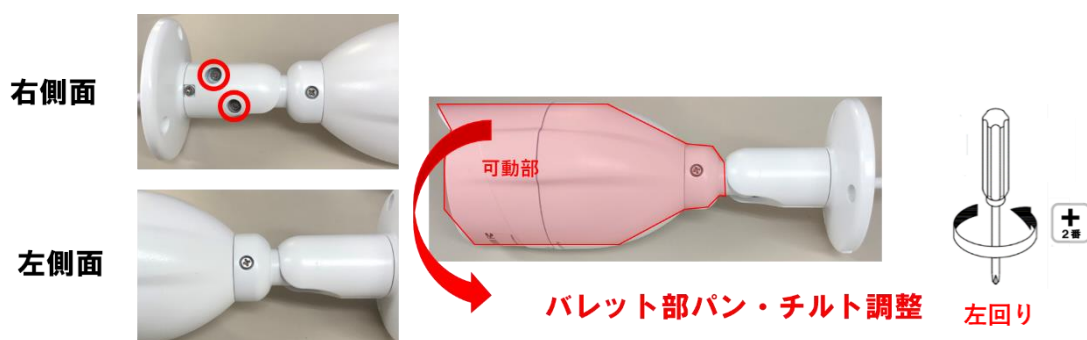
**【ご注意】**

- 防水処理を施す際、すき間が生じないようにしてください。
- シーリング材を用いる場合、シロキサンを抑制したものをご使用ください。

4. 本体のアーム部分にある5箇所のネジをプラスドライバー（2番）で緩めて撮影方向を調整します。調整後には再びネジを締めてカメラを固定します。



バレット部分の根本にある左右2箇所のネジを緩めて、バレット部分の回転方向の調整を実施します。



アームの中間にある2箇所のネジを緩めてバレット部分のパン・チルト方向の調整を実施します。

本製品は、パン方向、あるいはチルト方向の一方のみ調整が可能です。調整したい方向に可動させるために、台座部で調整します。



台座に近い位置のネジ1箇所を緩めて台座部分を回転させて、パン・チルト調節の可動方向を調整します。

## 付録

### 【設置に必要な工具・機材】

- ・ ノートパソコン  
※RJ45 端子がない場合には別途 LAN アダプターが必要
- ・ LAN ケーブル（2 本：カメラ/PoE 給電装置/PC 接続用）
- ・ PoE 対応 LAN ケーブルチェッカー  
※例：LAN-TST5（サンワサプライ）
- ・ プラスドライバー No. 1、No. 2
- ・ RJ45 コネクタかしめ圧着工具

### 【準備を推奨する工具・機材】

- ・ microSD メモリーカード（動作することを確認済みのもの）  
※カメラのメモリーカードスロット動作検証用
- ・ PoE インジェクター（問題切り分けのため）  
※事前に給電タイプが TypeA か TypeB かを確認してください。
- ・ テスター（ケーブルの断線など確認のため）

21B YKB02ACISMN003